

当院で放射線治療を受けられた方へ

高齢化社会の到来にともない、癌に罹患する方が非常に増えています。放射線治療は化学療法や外科手術と並ぶ癌に対する標準的治療の一つですが、最近では技術的な進歩が著しく安全で高い効果が期待されている方法です。北里大学はよりよい医療を提供するため、病気の診断や治療法の改善を常に目指しています。放射線治療科では放射線治療の安全性に関する遡及的研究（当院で過去に行われた治療のデータを解析する研究）を実施します。

【研究の概要】

研究題名: 放射線治療関連インシデントの危険因子に関する遡及的検討

実施責任者: 北里大学放射線治療科 講師 石山 博條

【対象となる方】

2014年7月1日から2017年3月31日の間にまでに北里大学放射線治療科で放射線治療を受けた方。

【研究の意義】

北里大学では3台の外部照射装置と2台の小線源治療装置を導入しており、一日100人前後に放射線治療を行っています。日々、安全を第一に治療を行っていますが、過去の比較的単純な装置に比べて、現在の装置は非常に複雑な構造をもち、増し医療事故につながる可能性のある事象（インシデント）が稀に生じることが分かっています。より安全な放射線治療を提供するためには、これらのインシデントを引き起こす原因を探り、効果的な対策をとっていくことが必要です。

【研究の目的】

放射線治療業務におけるエラー発生の危険因子を探します。

【研究の方法】

カルテと放射線治療情報システムに保存されているデータを収集して行う研究です。本研究は、当院の倫理委員会の承認を得ております。この研究は、人を対象とする医学研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省合同）を遵守します。

【費用について】

新たにご負担いただくことはありません。

【予測される結果(利益・不利益)について】

該当する方の現在・未来の治療結果には全く影響を与えませんし、不利益を受けることもありません。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、不利益をこうむることはありません。

【個人情報の保護について】

解析にあたっては、個人情報の保護には十分配慮します。学会や論文などによる結果発表に際しては、個人の特定が可能な情報はすべて削除されます。今回の研究で保管されたデータを二次利用する可能性があります。その際も個人情報について同様に扱うこととします。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、2017年7月31日までに以下にご連絡下さい。

【問い合わせ等の連絡先】

北里大学病院放射線治療科 講師 いしやま ひろみち 石山 博條

〒252-0374

神奈川県相模原市南区北里 1-15-1

TEL : 042-778-8453

FAX : 042-778-8906